

# IT人材育成×女性就労支援 MAITSURUプロジェクト【群馬県】

個別事業費	15,306千円
交付金額	11,479千円

## 地域の実情と課題

- ・群馬県では女性の有業率が全国平均と比べて高い一方、パート・アルバイトで働く女性は全国平均より多い状況(R4就業構造基本調査)
- ・女性の1時間平均賃金について、男性・全国平均を下回る(R5賃金構造基本統計調査)。

⇒雇用形態の正規雇用へのシフトや、賃金の高い高付加価値型の産業分野への労働移動が課題。

## 事業の特徴

- ・人材不足が見込まれるため就職につながりやすく、高賃金であるIT分野で、専門人材としての就職に必要な知識やスキルの習得を目指した講座を民間企業への委託により実施。スキル習得だけでなく、県内IT企業等との交流会の開催などにより、就労までを一体的に支援した。
- ・現在就労中で、スキルアップ・キャリアアップを目指す女性に対しては、生成AI等の職場で実践できるITスキル講座を民間企業への委託により実施(第2世代交付金活用事業)。

## 事業の効果

**【成果】**  
 受講者数:60人  
 就労者数:53人(R8年3月末時点。正規・非正規雇用での就職のほか、自営やフリーランスとして活動予定を含む)

また、スキルアップ・キャリアアップコース(第2世代交付金活用事業)は、前期・後期講座を開催し、延べ193名が受講。

## 目的・目標

・約4ヶ月間の受講で、テレワークのためのビジネス基礎、基幹業務システム「SAP」の業務知識を身につける。

	目標・KPI	目標	実績	達成率
事業目標	就労者数	30人 (アウトカム)	53人 (R8.3月時点)	176%
事業KPI	受講者数	60人 (アウトプット)	60人	100%

## 連携団体

・ジョブカフェぐんま、他女性就労支援事業実施団体(太田市、ハローワークマザーズコーナー等)、社会福祉協議会、ぐんま男女共同参画センター、女性相談センター、女性団体、各子育て支援団体

## 今後の課題

- ・就労者(予定を含む)について、県内企業への就職者が少ないため、今後はより汎用性の高いITスキルの習得、就労先となる企業開拓及びマッチングの強化に取り組む必要がある。
- ・また、受講者に対して、就職へつなげるための自己分析や自己PR強化、ビジネス基礎講座などのキャリア支援も実施し、ITスキル習得・キャリア支援・就労支援を一体的に推進していく。

# 事業の概要

## 「女性の就労問題」

- ・男性や全国平均に比べ、正規職員・従業員が少なく、賃金が高い傾向(出典:就業構造基本調査、賃金構造基本統計調査)
- ・育児等による働き方の制約

## 「IT人材の不足」

- ・デジタル人材の必要性を感じている県内企業は半数以上(57.7%)  
(出典:経営環境の変化による影響調査(R4.8群馬県産経部調査))

女性特有の就労問題とIT人材不足を解決するため、ITスキル講座や就労支援を実施

### 企業ニーズ把握・求人発掘 (県・ジョブカフェ等)

- 企業ニーズの把握
- 企業訪問による求人案件・アウトソーシングの発掘
- 交流会実施による参加企業開拓・情報収集

### 受講者募集・事業周知

県公式SNSや県内関係機関と連携した周知

### 人材育成

(専門の人材育成事業者)

#### ぐんま女性IT人材育成講座【求職者向けコース】 (女活交付金)

##### ○基幹システム講座

・基幹業務システム(SAP)や関連する業務知識のほか、テレワークのためのビジネス基礎、マインドセット研修(対面あり)など、多様な働き方を実現するためのスキルを習得。

#### ぐんま女性IT人材育成講座【スキルアップコース】 (第2世代交付金)

##### ○ITスキル講座

・現在就労中で、処遇向上を目指す女性を対象に、生成AIやExcelによるデータ分析、Canva、クラウドツール活用等、実務を想定したスキルを習得。

### 就労支援

(県・ジョブカフェ等)

#### 働く場の創出

- 受講者と県内企業との交流会
- 収集した求人案件の紹介
- ジョブカフェ等と連携した就労支援
- 職場での実践やキャリアアップに向けたフォローアップ(スキルアップコース)

### 成果

<受講者数>  
(求職者向け)60名  
(スキルアップ)延べ193名

<就労者数>  
53名

※R8.3時点  
※正規・非正規雇用での就職のほか、自営やフリーランスとして活動予定を含む

○成果周知  
R7年度の受講生や、MAITSURUプロジェクトを経て就職した女性について取材し、県HPで公開